



山形市子ども会育成連合会だより

かがやく瞳

第54号

2026. 3月発行

〈発行〉
山形市子ども会
育成連合会

〈事務局〉
〒990-0047
山形市旅籠町2-3-25
山形市教育委員会
社会教育青少年課内
編集／文化部
印刷／(株)大風印刷



山形市子ども会育成連合会 会長 前田 浩一

常日頃より皆様方
におかれましては、
子ども会活動におい
て格別のご理解のも
と、子どもたちの健全育成に多大なご尽力をいた
だいております事に、心より感謝申し上げます。

子ども会は学校や家庭以外の地域のなかで、近
所の異年齢の子ども達との遊びや体験・スポーツ・
文化・レクリエーション・社会活動などの集団活
動を行い、子どもは思い出を残しながら、いろい
ろな知識・能力・社会生活上のルールを学び、身
につけながら成長していくために大きな役割を果
たしています。

私たち市子連は、「目指そう！子どもの手によ
る子ども会」を活動スローガンに掲げ、各種子ど
も会活動の推進を図っております。おかげさまで、

今年度も主催行事である、リーダー研修会、かけつ
こりレー・駅伝大会、モルック競技大会を開催す
ることが出来ました。こうした活動が、子ども達
の健やかでたくましい心身の発達と、協調性や思
いやりの心を育て、子ども会活動の活発性を図り、
子ども達の成長を育む大切な場です。

久しく少子高齢化といわれる中での会員数減少
に加え、社会環境・状況や保護者や子ども達の考
え方の変化に伴い、子ども会活動も、新しい方向
性を考えなくてはならない時期にきています。市
子連は、子ども会の新しい方向性や可能性を考え、
日々成長していく子ども達の笑顔あふれる、活発
な子ども会活動ができる場を常に模索・実現して
いきたいと考えておりますので、今後益々のご協
力をよろしくお願い致します。

令和7年度

山形市子ども会育成連合会 「秋の自然体験」

- 開催日：令和7年10月4日(土)・5日(日)
- 場所：山形市少年自然の家
- 主催：山形市子ども会育成連合会
- 主管：リーダー研修部
- 共催：山形市・山形市教育委員会・山形市社会福祉協議会
- 参加者：小学生17名、育成者20名、計37名
- 活動内容：入所式・オリエンテーション・KYT研修・炊飯活動・
野外活動(プロジェクトアドベンチャー)・キャンプファイヤー・モルック体験・感想文・終了証授与





令和7年度

山形市子ども会育成連合会 リーダー研修会を体験して

❖ 山形市立第二小学校

五年 岩松 哲矢

最初は知らない人ばかりでしゃべる気もなかったけど、炊飯活動やプロジェクトアドベンチャーを通して班のみんなとも他の別な班の人とも仲良くなれてうれしかったです。班目標は『みんなで協力して楽しく安全な体験会にしよう』で、炊飯活動では役割分担をして協力し、プロジェクトアドベンチャーでは楽しく安全に出来てハイキングでは楽しく安全に協力して出来たので、班目標は達成出来たと思いました。三つの行事の他の生活のところでも話し合いや、掃除などを率先し仲間と協力出来た事も良かったです。

❖ 山形市立南小学校

四年 戸田啓仁郎

カレー作りやトレーニング色んな事をしました。
お部屋に泊まる時、お風呂やベッドメイキングなど生活に必要な事が学べました。

❖ 山形市立第二小学校

五年 伊藤 空煌

一日目の最初は緊張してあまり人と喋れなくて、最初はあまり楽しくなさそうだなと思いました。
炊飯活動では僕は火を担当して、火加減をうまくしている班のチームが

話しかけてきて「火かげんうまいね」と言ってくれて、そこから仲良くなった。これから楽しくなると思いました。

プロジェクトアドベンチャーは仲間と協力し、励ましあって全部クリアして良かったです。

キャンプファイヤーを盛り上げてくれた所が面白かったです。

二日目のハイキングの道でかなちよろの赤ちゃんがいて、肌はぶにぶに見つけられて良かったです。

次の機会があったらまた行きたいです。

◆山形市立第二小学校

五年 伊藤瑠綺空

一日目の最初はちよこつと怖かったけど、どんどん喋ってきたら仲良くなった、カレー作りは協力して出来ました。そのカレーが美味しかったです。

プログラムで更に仲が深まりました。キャンプファイヤーはとても綺麗で、その次の出し物でも楽しくできました。二日目は、荷物が整理出来て良かったです。

ついせきハイキングの問題は満点じゃなかったけど、ゴールが出来たので良かったです。

来年もらおうさんと来たいです。

◆山形市立南小学校

六年 小林 拓翔

秋の自然体験会で一日目はまずKYT研修をして、自然の危険な所や気を付ける所を学びました。その後炊飯活動でみんな協力して役割を決めて野菜を切ったり、調理器具を洗ったりしました。班目標の『みんなで協力して』が出来ました。

次にプロジェクトアドベンチャーの川渡りでは、みんなのジャンパーやパーカーなどを使って縄を引き寄せて、六年生か五年生が一年生を受け止めて、協力してると感じました。とても楽しかったです。

キャンプファイヤーではクイズの出し物をしたり、二班が怖い話、三班が伝言ゲームをして楽しかったです。

二日目は追跡ハイキングをしました。追跡ハイキングでは最初は歩いていただけけど、クイズをしたり少し休憩したりしました。山の中はきのこがあったり栗が沢山落ちていたりバツタやカエルなどもいました。そしてゆつくり歩いたり水を飲んだりして安全にゴール出来ました。

◆山形市立南沼原小学校

二年 藤原 琴愛

今年は二回目で、去年出来なかった事も出来ました。

カレー作りをみんなと出来て楽し

かったです。

雨が降ったけど、キャンプファイヤーが出来ました。

◆山形市立南小学校

五年 稲毛 深織

一日目はみんなでカレーを作った食べた時、夜ご飯が食べれないくらい美味しくて上手に作れました。

キャンプファイヤーでは、火がともも赤くてきれいでした。

二日目は秋の追跡ハイキングで、毒キノコや栗が沢山あり、バツタやコウロギトンボなどがいました。

沢山の友達が出来て楽しかったです。

◆山形市立第九小学校

六年 鈴木 実和

一日目は行ったら楽しいと分かっていたけど、朝あまり宿題が出来なくてイライラしていた。

その後の野外炊飯では、得意の鍋でご飯を炊く事を活かした。

プロジェクトアドベンチャーで、特にジャイアントシーソーでは足がすごく痛くなった。

でも、乗っている人の中で自分が一番重いはずだからバランスを崩さないように移動した。

二日目はハイキングで虫に刺されたけど最後まで出来たから良かった。

◆山形市立第九小学校

一年 鈴木 多恵

炊飯で火起こしが出来た。カレーが美味しく、失敗しないで出来た。

キャンプファイヤーで出し物が面白かった。

◆山形市立南沼原小学校

四年 園田 美空

一日目に炊飯活動でみんなと協力出来て良かったと思いました。

二日目の追跡ハイキングでは、普段見ない植物を見つけたたり、調べたりして楽しかったです。

◆山形市立第八小学校

五年 五十嵐早紀

一日目最初はとても緊張したけど、夜になると全然大丈夫でした。

二日目追跡ハイキングでは、かなちよろ、栗、キノコがありました。

一日目と二日目を通して、とにかくプロジェクトアドベンチャーが一番楽しかったです。

◆山形市立南小学校

一年 後藤 權

すごく楽しかった。

布団たたみを頑張った。プロジェクトアドベンチャーを頑張った。

みんなで力を合わせて頑張った。みんな優しくて楽しかった。

◆山形市立第二小学校

六年 北島 柚奈

自然体験会に参加してみても一日目は午後から参加したけど、午後のプロジェクトアドベンチャーでみんな仲良く出来て良かったです。

私は初めて参加したけど、初めてのことが多くとっても楽しかったです。

二日目は朝から少し忙しかったけど、仲良く掃除や朝食ハイキングが出来て良かったです。

一日目のキャンプファイヤーでみんなを出し物をしたり、聞いたりしてとても楽しかったです。

来年は中一だけ行けたら行きたいです。

◆山形市立第三小学校

六年 宇野 瑛優

今回は全員名前も知らない人だったけど、炊飯活動では役割分担をして工夫をしながら作ったり、仲間と協力して課題クリアしたりする事が出来ました。

また、班の仲間同士で声を掛け合いながら協力する事が出来ました。

全員が怪我無く安全に体験会を終わらせる事が出来て良かったです。

この経験を色々な活動に活かしていきたいです。

◆山形市立南沼原小学校

五年 長谷川 未来

私が自然体験をして思った事は、カレー作りの時にみんなで協力出来たんじゃないかと思いました。

◆山形市立南沼原小学校

一年 長谷川 敬士

みんなと一緒にお風呂に入った事が楽しかったです。

カレー作りの火起こしを頑張りました。

◆山形市立第九小学校

五年 伊藤 蒼真

僕が楽しかった事は、プロジェクトアドベンチャーの川渡りです。なぜか

というと、チームワークがちゃんと出来たからです。楽しかったです。

炊飯活動でらおう君が火加減を一生懸命出来ていて良かったです。炊飯活動で失敗せずに出来て良かったです。失敗してる人に「大丈夫？」と言って良かったです。

モーリーに質問を沢山言えて良かったです。

ベッドメイキングなどちゃんとためたので良かったです。

ラジオ体操で失敗せずに出来て良かったです。

寝る時に静かに出来て良かったです。

キャンプファイヤーが凄く盛り上がりました。

二日間ありがとうございました。



第67回山形市子ども会育成連合会 秋の競技大会 第9回かけっこリレー・駅伝大会

11月29日(土)、ネッツえがおフィールドにおいて、第67回山形市子ども会育成連合会秋の競技大会・第9回かけっこリレー・駅伝大会が開催されました。例年夏に開催しておりましたこの大会ですが、今回から開催時期を秋に変更しております。

市内の9学区から駅伝4チーム24名、400mリレー31チーム124名、総勢148名(重複エントリーあり)の選手が参加しました。

開会式では、南学区の丹波光希さんと南学区の折原明成さんの力強い選手宣誓を皮切りに、関係者、保護者の方々、チームのメンバーからの熱い声援を受け、大会がスタートしました。そして、駅伝と1・2年、3・4年、5・6年ごとの400メートルリレーが行われました。大会当日は晴天に恵まれましたが、少し肌寒い中の開催となりました。またこれまでにない「熊出没」の不安もありましたが、何事もなく終え、子ども達の全力の戦いとたくさんの笑顔で大変盛り上がった大会となりました。この大会を準備・応援してくださった方々、関係者の皆様の協力と保護者の方々の熱い声援があったからこそ、この大会が大成功に終わることができたのだと思います。この大会が来年以降もさらに盛り上がり、子ども達の笑顔が増えていくことを願っております。

各競技の結果は次のとおりです。大会を応援してくださった保護者の方さま、温かく子どもたちを見守ってくださった山形イブニングロータリークラブの方さま、熱中症が心配される中、万全の準備・運営をしてくださったレクレーション安全部員の皆さま、大会に携わってくださった方々に心より感謝申し上げます。

種 目	順位	学区名	チーム
駅 伝	優勝	第七学区	城西二区子ども会B
	準優勝	南学区	
	第3位	第七学区	城西二区子ども会A
400mリレー 低学年の部 女子	優勝	第九学区	あかしあ女子A
	準優勝		
	第3位		
400mリレー 低学年の部 男子	優勝	第四学区	クローバー
	準優勝	第四学区	よつば
	第3位	第七学区	城西二区子ども会A
400mリレー 中学年の部 女子	優勝	第九学区	あかしあ女子B
	準優勝	第九学区	あかしあ女子A
	第3位	第七学区	城西二区子ども会A
400mリレー 中学年の部 男子	優勝	第九学区	あかしあ男子A
	準優勝	第四学区	チームかがやき
	第3位	金井学区	新江俣
400mリレー 高学年の部 女子	優勝	第四学区	第四小学校ひまわり学年
	準優勝	第七学区	城西二区子ども会B
	第3位	第九学区	あかしあ女子A
400mリレー 高学年の部 男子	優勝	第三学区	おにぎり
	準優勝	第九学区	あかしあ男子A
	第3位	第九学区	あかしあ男子B
	第3位	南・第六学区	合同チームC



第66回冬の競技大会 第3回イブニングロータリークラブ杯モルック競技会

令和8年2月22日(日)、山形県体育館(霞城公園内)にて、山形イブニングロータリークラブ様のご協賛のもと、第3回モルック競技大会を開催いたしました。

モルックは、フィンランドの伝統的なゲームを原型とし、子どもから大人まで気軽に楽しめるスポーツです。

当日は山形市内各学区より83名の児童が参加し、23チームに分かれて熱戦を繰り広げました。一本の投てきに込められた思い、仲間と励まし合う姿、成功を分かち合う笑顔。会場には歓声と拍手が響き渡り、子どもたちの真剣なまなざしと保護者の皆さまの温かな声援が一体となった、心に残る大会となりました。

大きな事故もなく無事に終了できましたことを嬉しく思います。審判としてご協力いただいた山形駅前モルック会の皆さまをはじめ、運営に携わってくださった関係者の皆さま、保護者の皆さまに心より感謝申し上げます。



結果

- 1位 楯山C
- 2位 高瀬C
- 3位 南 C

第55回東北地区子ども会 育成研究協議会 山形大会

令和7年11月1日(土)～2日(日) 山形テルサ
テーマ「子どもの幸せの実現を目指し、心と体を育む子ども会活動」

東北育成研が7年ぶりに山形市で開催されました。参加者は東北各県の子ども会指導者や育成者、表彰者など約160名。

テルサホールで行われた開会式では全子連・美田会長が「真の成長と幸福」に向け、充実した活動と地域に必要とされる子ども会のために共に突き進んでいこうとあいさつ。各県の団体・個人の表彰式に続き、ちびっこ四方山会が花笠まつりの踊りを披露、会場は大きな拍手に包まれました。基調講演では、東京医療保健大学・度會睦子教授の「こころ・からだ・性にまつわる話から、思春期の悩みの実態や時代に適応した教育提供の必要性などを学びました。

分科会は3つのテーマ毎に開かれ、全子連会長や山形四小校長が助言者として参加、少子化で抱える各地域の課題や活性化に向けた対策、子ども会指導者の人材育成などについて協議をしました。

情報交換会は大曾根餅つき保存会による餅振る舞いや、各県毎のバラエティに富んだアトラクションなどで大いに盛り上がり、東北地区の仲間たちとの絆を深める交流の機会となりました。

本大会の準備と運営にご尽力いただきました山形市子連役員、関係者の皆様に心より感謝を申し上げます。

副会長 小笠原知実



『東部ブロックモルック体験会』

2025年11月16日(日)、きらやかスタジアム屋内練習場にて、東部ブロックモルック体験会が開催されました。

市子連のモルック大会に向けての練習会を兼ねて、楯山、高瀬、鈴川、東の各学区から7チーム、26名程の子供達が参加しました。

会場は、各チームの選手の真剣なプレーに保護者・育成者の声援や拍手が響き渡りました。初めてモルックを体験した子どもたちも、とても楽しめたようで、またやってみようという声がたくさん聞かれました。

最後に大会を開催するにあたり準備、運営をして頂いた楯山地区を中心とした実行委員の方々、応援・サポートしていただいた保護者・育成者の皆様に深く御礼申し上げます。



山形市子ども会育成連合会 第2回常任委員会・新年会報告

日時：令和8年1月24日(土) 場所：山形市総合福祉センター交流ホール



令和7年度山形市子ども会育成連合会の第2回常任委員会及び新年会を令和8年1月24日(土)、山形市総合福祉センター交流ホールで開催しました。

常任委員会では会長、各専門部、ブロックからの活動報告や中間会計報告などが行われました。その後、山形市子ども会育成連合会 新春育成者講演会が開催され、公益社団法人 全国子ども会連合会 会長 美田耕一郎氏より「子ども会がつなぐ地域と子ども」のテーマのもと、ご講演いただきました。多くの育成者の方々に参加いただき、鳥取よりお越しいただいた美田会長より、子ども会活動の意義や、子どもたちの育ちを支える地域の力についてお話いただきました。

新年会は和やかな雰囲気の中、講演についての感想やそれぞれの子ども会活動についての思いなどを語らいながら親睦を深めていきました。

編集後記 「かがやく瞳第54号」をご覧いただきありがとうございました。

今年度は熱さ対策を考えてかけっこリレー駅伝大会の時期を変更して開催しました。山形市少年自然の家ではリーダー研修会、モルック大会等の活動も無事開催することができました。これらの活動を通じ、数多く参加した子ども達の笑顔に喜びを感じた一年間であります。

次世代を担う子ども達が健やかに育っていくための活動を引き続き行っていくしますので、これからも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



文化部副部長 齋藤 勲

編集委員 会長 前田浩一（南沼原）・副会長 安達恭一（鈴川）・部長 鹿野直人（鈴川）・副部長 齋藤 勲（第五）
小野崇文（宮浦）・八鍬 卓（南）・矢作尚男（第七）・鈴木拓也（東沢）・川村由香（西）・菅野寛子（東）
山内理沙（南）・原谷咲子（南）・平田紘子（南）